

2012年（平成24年）12月3日（月曜日）

きりたんぽ作り交流

釈迦内小

ひまわりサミット 5校の児童ら友情深める

大館市釈迦内サンフラ
ワープロシエクト（日景
賢悟委員長）と市教育委
員会主催の「ひまわりサ
ミット12」は2日目の
2日、釈迦内小で行われ、
5校の児童らが地域住民
らときりたんぽ鍋を手作
りした。
県教委推進の「地域の



元気の源となる学校」を
目指し活動する市内外5
小学校が交流し、活動の

充実を図ることを目的に
今年初開催。同校、長木
小、能代市鶴形小、由利

本荘市矢島小、横手市浅
舞小の5校が参加した。
2日間の日程で実施さ

れ、初日はヒマワリ栽培
の釈迦内、矢島、浅舞、
ソバの鶴形、エソタンポ
ポの長木がそれぞれの取
り組みを発表し合ったほ
か、ゲームや会食などの
交流行事、5校児童計18
人が2人1組になり釈迦
内と長木地区の民家計9
軒に宿泊した。

この日は、5校児童の
ほか、地域住民ら約50人
がきりたんぽ鍋作り。釈
迦内婦人会の指導で、食
材には釈迦内小5年生が
育てたコメ、学校で飼育
する比内地鶏の羽を使っ
た。
つづいたコメを串に付
け、炭火でこんがりと焼
いた。参加者は、和気あ
いあいと会食。きりたん
ぽを作るのも初めてだと
いう浅舞小の真田侑輝君
……
県内5校の小学生らが
手作りしたきりたんぽ
鍋に舌鼓を打った

つづいたコメを串に付
け、炭火でこんがりと焼
いた。参加者は、和気あ
いあいと会食。きりたん
ぽを作るのも初めてだと
いう浅舞小の真田侑輝君
……
県内5校の小学生らが
手作りしたきりたんぽ
鍋に舌鼓を打った